

# 目 次

『慰霊と顕彰の間』の刊行に寄せて……………	阪本是丸……………	i
日本における慰霊・追悼・顕彰研究の現状と課題……………	藤田大誠……………	3
シンポジウム		
慰霊と顕彰の間―近現代日本の戦死者観をめぐって―……………		35
報告①		
国家神道と靖國神社に関する一考察		
―近代神道における慰霊・追悼・顕彰の意味―……………	藤田大誠……………	39
報告②		
戦地巡礼と記憶のアリーナ		
都市に組み込まれた死者の記憶―大連、奉天―……………	栗津賢太……………	72
報告③		
慰霊再考		
―「シズメ」と「フルイ」の視点から―……………	西村 明……………	115
〈コメント〉		
「慰霊と顕彰の間」はどのように問われたのか？……………	大谷栄一……………	131
【討議】……………		149

	研究会	
	「靖國信仰の個人性」をめぐって	183
	靖國信仰の個人性	184
	池上良正	184
	【討議】「靖國信仰の個人性」をめぐって	217
	近現代日本の慰霊・追悼・顕彰に関する主要研究文献目録	281
	慰霊と追悼研究会 開催記録	303
	あとがき	307
	執筆者紹介	315